

# 9月の産地情報

輪菊	白菊	主な産地は愛知、静岡他。 彼岸向けは14日～16日販売がピークとなる見込みだが、産地により高温の影響で生育の遅れが見込まれる。 MS等級の不足感あり。
	黄・赤菊	主な産地は静岡、愛知、長野、山形他。 高冷地産の生育遅れなどが見込まれる。 概ね16日販売が入荷ピークとなる赤菊は作付け量が減少し、入荷が少な目となる見込み。
小菊		主な産地は福島、茨城、他。高温の影響も心配されるが、現在の生育状況は順調な見込み。 12日～16日が販売ピークとなる。
SPマム		愛知、静岡、栃木メインの入荷。作付けは昨年並みだが今後の天候によっては遅れが見られる可能性あり。 輸入物に関しては例年よりも少ない見込み。
バラ		山形中心の入荷となる。各産地、猛暑の影響で上位等級の発生が少ない。数量は横ばいの見込み。
カーネーション		北海道、長野中心の入荷。国産の数量は横ばいだが、輸入はやや少ない見込み。 今後の天候次第だが、下旬より暖地の出荷も始まる予定。
かすみ草		福島中心の入荷となる。やや前進しており、数量は少ない見込み。
リシアンサス		8月の天候不順の影響で上位等級が少ない。
ユリ	オリエンタル	埼玉、新潟、北海道中心の入荷で、作付け量は例年並みだが新潟県の平場は大雨の影響を受け出荷量減の見込み。 北海道はやや前進気味だが、この後の天候次第となる。
	鉄砲	長野、福島中心の入荷。例年並みでやや少なめの入荷となる見込み。
洋ラン類		オンシジューム、デンファレは国産、輸入共に潤沢な入荷が見込まれる。 カトレア、ニュージーランド産シンピジューム、台湾産ファレノは入荷少なめになる見込み。
季節もの		新潟の渡辺農園、サンキライ・ツルウメ等は順調な生育。野ばらが豪雨の影響で出荷減。 グラジオラスは雨や風の影響が有り、葉焼けが出ており優品の割合が多くなる。 今年はお月見が早く、ススキの生育が間に合わず注文しても穂が出きらない見込み。